



甲佐ジュニアソフトテニスクラブ
Kosa Junior Soft Tennis Club

昨年6月に発足した、町内在住の小学生を対象としたソフトテニスクラブ。ソフトテニスの普及と技術向上、子どもたちの健全育成を目指す。

ソフトテニスを通して子どもたちの成長と本町の発展を目指す

「子どもたちにもっとテニスの楽しさを伝えたい」と話すのは、甲佐ジュニアソフトテニスクラブ事務局の菊地信二郎さん（下横田区）。

現在、少子化によるチーム編成の困難、指導者の不足な

どの課題により、これまで学校主体で運営していた運動部活動から、地域住民が運営主体となる社会体育へ移行しつつある。同クラブは「小学生たちにソフトテニスができる環境を作ってやりたい」とい

う学校や保護者らの要望を受けて設立された。

同クラブは町内在住の小学生を対象として、ソフトテニスを通じて、協調性やコミュニケーション能力を養うとともに、技術の向上および心身の鍛錬による子どもたちの健全育成を目的として活動を行っている。

練習は毎週水曜日と金曜日に甲佐中学校のテニスコート

で、中学生の部活動が終了した後に行われており、約30人の会員が、同クラブのスタッフ陣の指導の下、練習に励んでいる。「子どもたちにソフトテニスを普及していくために、このクラブの楽しみを知ってもらい、本町のソフトテニスをもっと盛んにしていきたい。入会も随時受け付けているので、気軽に参加してほしい」と菊地さんは話す。

同クラブは練習試合や大会にも積極的に取り組んでおり、「試合を経験することによって負けん気や、もっと上手になりたいという向上心が生まれる」と菊地さんは語る。また、「クラブ活動を通して、基本的な社会のルールを学んでほしい。入会したばかりのころと比べると、子どもたちもあいさつがきちんと元気になるようになってきた」と菊地さんは笑顔で振り返る。

子どもたちの成長する姿を見守りながら、ソフトテニスを通じて本町のスポーツ振興を目指す同クラブは今後も精力的に活動を行っていく。